

昭和57年度

和歌山県内水面漁業センター事業報告

第 8 号

昭和59年1月

和歌山県内水面漁業センター

緒 言

県下内水面漁業の振興を目的に和歌山県内水面漁業センターが発足してから昭和58年3月で10年がたちました。

当初は観光面と試験研究面の両方を行うとのことでしたが用地が充分確保できず、試験研究機関のみの発足となりました。

名称はそのまま残った様な形で漁業センターと言う名が付きました。

見学者は年間を通し、県庁が企画する県政バス教室の一般の方、和歌山市周辺、那賀郡内の小学校の生徒達、内水面漁業の関係者、新しく内水面増養殖に関心を示す方達等、毎年その数は増加の傾向にあります。

場内の試験池は107面（池面積3,766㎡）を有し、その他の試験研究設備もほぼ整い、7名の研究員が業務に取り組んでいます。又県下の河川放流用、養殖用種苗（アユ・コイ・アマゴ・ニジマス・紀州鯛）の需用に応えるため種苗生産試験を実施し、生産種苗の配布を行っています。

現在では試験研究内容も充実しており、内水面水産試験場として充分対応出来る態勢を整えております。

ここに事業報告10周年の発刊に当り、県民諸兄姉の今後のご鞭撻、ご指導によりまして内水面漁業と内水面増養殖に役立つ試験場として職員一同なお一層の精励をいたしますのでよろしくお願いいたします。

場 長 清 水 昭 治

目 次

昭和57年度事業の概要

組織及び職員

予 算

養殖アユにおけるクロレラエキスの添加効果	9
アユの品質改善等に及ぼす飼料添加物の効果	12
アユに対する飼料添加物の効果	17
春季の電照法及び遮光法の組合せによるアユの成熟促進効果	19
人工生産稚アユに対する飼料製造法並びに大豆レシチンの添加効果	22
合成色素投与によるアユの卵質改善	27
アユの口部切除と体形異常との関係	29
真国川における海産アユの適正放流密度	31
魚病対策指導	43
アユのビブリオ病に対するワクチンの予防効果	47
PC-2708製剤のアユに対する嗜好性及び吸収・排泄	51
魚病対策指導事業	55
ギンザケの色揚げに対する合成色素の投与効果	56
シオミズツボワムシの培養	57
種苗配布	59
場内の水温	60
歴代職員一覧	61
報文目録	63